

(令和5年度当初) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 熊本県 (都道府県: 熊本県)

事業メニュー	結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり機運醸成事業			
区分	一般メニュー			
関連事業メニュー	3.1.7 その他、各地域において結婚・妊娠・出産・子育てに温かい機運を醸成する取組			
個別事業名	「よかボス企業」普及促進事業	新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	交付決定日	～	令和6年3月31日	事業開始年度 令和2 年度
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	<p>(地域における実情と課題及び本個別事業の位置付け)</p> <p><地域における実情と課題> 熊本県においては、「第2期熊本県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の施策「子供を安心して産み、育てられる環境整備」において、出会いから結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実を図る施策を行っている。 具体的には、それぞれのライフステージに応じた切れ目のない支援に取り組む市町村を後押しするため、県単独の交付金事業を実施するとともに、県においては、平成29年(2017年)8月、知事が先頭に立って、職員や社員の仕事と生活の充実を応援する「よかボス宣言」を行い、県全体に「よかボス」を増やして、結婚や子育てがしやすい熊本県を目指すため、様々な機会を捉えて多くの企業等に働きかけを行った。 平成30年度、本交付金を活用して、「よかボス企業」・県・市町村からなる協議体「よかボス倶楽部」を立ち上げ、令和元年度には、「よかボス倶楽部」企業間交流支援センターを設置し、企業間交流の促進やよかボスの普及活動を実施している。 その結果、「よかボス」の企業・団体の数は943社(R4.12月末時点)、「よかボス企業」のある市町村数は42市町村/45市町村にまで広がりを見ている状況。 しかし、令和3年の県内婚姻数が6,577件、出生数12,670人と、経年的に低下傾向にあり、少子化対策の観点から、結婚支援の充実を含め、これまでの取組みを更に加速させる必要がある。(参考:平成27年婚姻数8,249件、出生数15,577)</p> <p><本個別事業の位置付け> ①「よかボス企業」普及促進事業 本事業は、「よかボス企業」や「まちのよかボス」の取組みを県民に広く周知させるための事業を実施する。 これにより、自然と「よかボス企業」を増える仕組みづくりを行うとともに、様々な優良事例を共有することで、よかボス企業の取組みを底上げし、結婚・子育てを社会全体で応援する熊本になるよう、機運の醸成を行う。 ②【「くまもとスタイル」推進セミナー】 本事業では、主に「よかボス企業」や「まちのよかボス」を対象にしたセミナーを実施することで、結婚や子育てしやすいくまもとを目指す。 特によかボス企業に対するセミナーについては、社員・ボス向けアンケートで収集した結果をもとに、内容を決定していくことで、より満足度向上を図る。</p> <p>(本個別事業における現状と課題) 平成29年8月に知事が先頭に立って「よかボス宣言」を行い、「よかボス企業」の普及に努め、令和4年12月末現在では、「よかボス企業」は943社となった。R4年度末には、1000社を超える見込みであるが、全県民への浸透には程遠い。 さらに、「よかボス」の取組みを地域に(面的に)広げていくため、R3から新たにスタートした「まちのよかボス」の取組みを普及させることも継続して実施する必要がある。 企業を対象にしたセミナーは、①結婚②妊娠・出産③子育て④まちのよかボスのテーマに分けて実施したが、②妊娠・出産③子育てに関しては、参加者数が伸び悩んだ。</p> <p>(課題への対応) よかボス企業が1,000社を超える見込みであることから、登録企業数を増やすことに注視した訪問等による動きから、現企業の取組みを広く周知させるコンテンツの充実をはじめとして、広報周知による企業獲得に繋げる動きにシフトさせる。 セミナーについては、よかボス企業の資質向上を目的として、R4アンケートで希望が多く、より満足度の高い内容を検討・実施する。</p>			

	番号	項目	内容	ステップ アップ	KPI 設定
個別事業の内容	1	「よかボス企業」普及促進事業	<p>①現よかボス企業の取組みを普及させる以下広報を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よかボス新聞発行(積算は個票①) よかボス企業の優れた取組みを企業内に共有するための媒体として月2回程度発行。 ・よかボス啓発動画 各ジャンル(結婚、子育て、職場環境改善、社員を応援する休暇制度等)ごとに特色ある取組みを行うよかボス企業を選定・取材し、啓発動画を作成する。また、まちのよかボスを県民に知ってもらうための広報も実施。 ・WEB広告(検証・展開、周知) <p>これまでは、主に企業向けによかボス企業を知ってもらう広報を展開し、登録数を増やすことを目的としていたが、今後更に県民目線でよかボスを広めるため、よかボス関心調査を含め、普及促進を図るWEB広告等を実施。</p> <p>【検証・展開】</p> <p>まず、よかボス啓発動画に関する視聴・関心調査の為のWEB広告を実施し、視聴傾向でわかったデータを基に取り組みの重要性とそれを推進するよかボス事業の紹介を行う動画を作成し、よかボス企業へ展開。</p> <p>【周知】</p> <p>県民向けによかボス企業の取組みを知ってもらうためのWEB広告を実施。</p> <p>これにより、県内の多くの企業がよかボス企業となり、よかボス企業はよりよいよかボスとなるための行動変容に繋がる。</p> <p>※全ての広報において、4日ボスの日を(4が付く日)活用し、効果的な広報を実施する。</p> <p>②R5年度は、新規登録を50社見込んでおり、「よかボス企業」の登録を推進し、登録を行う登録事務を実施。</p>	○	○
	2	「くまもとスタイル」推進セミナー	<p>「よかボス企業」の社員を対象とした「結婚」、「妊娠・出産」、「子育て」、「まちのよかボス」をテーマにしたセミナーを計6回(参加目標200名)実施することで「くまもとスタイル」を加速化する。</p> <p>なお、セミナーは、「よかボス企業」社員を中心に参加者同士の意見交換会を実施することで、異業種交流を促進する。</p> <p>実施する内容については、R4アンケートで希望が多く、より満足度の高い内容を検討・実施する。</p>		○
	3	事業説明会及び企業訪問による広報周知事業	<p>「よかボス企業」の普及促進のため、事業説明会(1回 50名程度)を開催するとともに、企業や団体を訪問して広報周知を図る事業</p>		